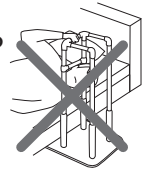
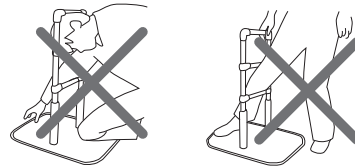
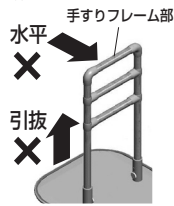


⚠ 使用上のご注意

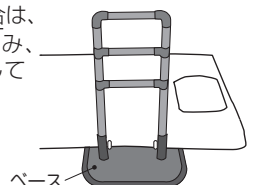
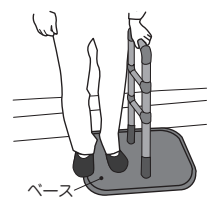
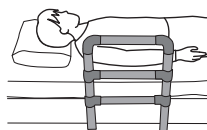
- 立ち上がりの補助以外の用途では使用しない。  
踏み台、いす、はしごなどの用途では使用しないでください。
- 水平方向に力を加えない。  
手すりに力をかけた際に、ベースが持ち上がり床面とのすき間が生じるような使用はしないでください。  
手すりを持ち、床面に向かって押さえつける方向に力をかけてください。
- 手すり引抜き方向に力をかけない。
- 子供を遊ばせるなど遊具としては使用しない。
- 車いすなどからの立ち上がりには使用しない。
- 濡れた手、脚、靴底で使用しない。
- 予測できない行動をとる・自力で危険な状態から回避することができない利用者は使用しない。  
利用者の心身の状態や利用環境により、手すりフレームのすき間に身体の一部を入れる可能性があり、場合によっては生命に関わる重大事故につながるおそれがあります。特にベッドの上で予測できない行動をとられる利用者(認知症など)の方や、自力で危険な状態から回避することができない利用者(認知症など)につきましては、ご使用を控えてください。  
※重度者(特に介護度4-5)の方が利用する場合は、十分モニタリング、フィッティングを行った上で使用してください。またご使用に適さなくなった場合は、直ちに使用をやめ、お買い上げの販売店または医師や介護士、ケアマネジャー等の専門家に相談し、適切な処置を受けてください。
- ベースや手すりフレームが濡れた状態で使用しない。
- 手すりフレームに、頭や手、脚を入れない。
- 手すりフレームとベッドの間に頭や身体、手、脚を入れない。  
窒息や骨折のおそれがあります。
- 固定式でないため設置後の安定性、利用者の状態を確認の上、使用する。
- 使用に際しては、利用者の身体の状態により介護者が付き添うなど、安全には十分な配慮をする。  
お買い上げの販売店または医師や介護士、ケアマネジャーなどの専門家に相談することをお勧めします。
- 「たちあっぷ」が移動し、ベッドとのすき間ができないか十分注意する。  
「たちあっぷ」は固定式ではないため、水平方向の力を加えたり、振動によって「たちあっぷ」が移動する可能性があります。移動により「たちあっぷ」とベッドとの間にすき間が生じると、身体をすき間にはさむなどしてケガをするおそれがあります。
- ご使用の際は介護者が利用者の状態(安全に使用できる状態にあるか)を確認する。  
利用者の健康状態や体調が変化した場合には、お買い上げの販売店または医師や介護士、ケアマネジャーなどの専門家に相談してください。ご使用の際は介護者が付き添って使用することをお勧めします。ご使用に合わない場合は直ちにご使用をおやめください。
- 介護者などの付き添いが必要な方が使用する場合は十分注意する。  
その様な方が、ご使用の際は介護者が付き添って使用することをお勧めします。
- 布団からの起き上がりで使用する場合は、ベースを敷布団の下に差し込み、手すりフレームを布団と平行に設置する。
- ベッドサイドでご使用の際には、「たちあっぷ」の安定性を確認して使用する。  
「たちあっぷ」の安定性を向上させるオプション部品「ベットでとまるくん CGA-3 用」の使用をお勧めします。
- ベッドフレームの下に13mm以上のすき間がない場合、ベースをベッドの下に差し込むことはできません。
- ベース縁部のゴムには厚みがあるため、すり足など使用上支障のある方は注意する。
- ベース面は塗装されており、靴下などで歩くと滑る場合があるので注意する。  
ベースでの滑りや、冷たさを解消するためのオプション部品「たちあっぷマット」の使用をお勧めします。
- 移動させる場合はベース部分を持ち上げて移動させる。  
手すりを持ち上げますと、ねじのゆるみなどでベースが落下し、ケガをするおそれがあります。また、引きずりますと床面を傷つけるおそれがあります。
- 結露した場合は、乾いた布などで拭き取る。  
室内環境によって「たちあっぷ」の金属部分に結露が発生するおそれがあります。結露した状態で放置すると布団や畳にカビを発生させる原因となります。常に拭き取ってからご使用ください。
- 製品に異常を見つけた場合は使用を中止する。  
正しく設置できない場合や機能を損なう状態の場合は直ちにご使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。
- 2人以上同時に使用しない。  
「たちあっぷ」は1人用です。



⚠ クッションフロア材(塩化ビニル製)などの上に長時間設置するとクッションフロア材にへこみや色移りする場合がありますので、注意してください。

⚠ ご使用方法

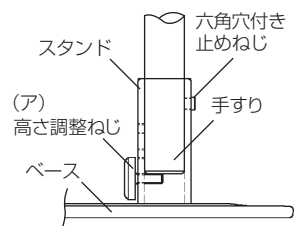
- ベッドサイドに置いて使用する場合は、利用者の肩口付近でベッドフレームに当ててください。手すりフレームはベッドと平行にすき間がないように設置してください。  
※平行にすき間なく設置する
- いすからの立ち上がりを使用する場合は、手すりフレームが身体のすぐ近くになるように設置してください。
- 玄関で靴の着脱に使用する場合は、ベースの上で立ったまま使用してください。
- 布団からの起き上がりで使用する場合は、ベースの半分を敷布団の下面に差し込み、手すりフレームは布団と平行に設置してください。



## ⚠ 設置上のご注意

- 設置後、ガタツキ、ねじのゆるみ、締め忘れがないことを必ず確認する。
- ベッドサイドに置く場合は、「たちあっぷ」とベッド間にすき間がないように設置する。  
身体をすき間にはさむなどしてケガをするおそれがあります。ベッドの構造により、すき間が生じる場合は、クッション材や毛布で埋めるなどして、すき間をなくすようにしてください。
- キャスター付きのベッドでご使用の場合は、必ずキャスターを固定する。  
キャスターにロック機構がある場合は必ず使用してください。ロック機構がない場合は、キャスターホルダーを使用するなど、必ずベッドが動かないように固定してください。(ベッドは壁に接するように設置すると安定します) ベッドが固定できないと、使用中にベッドが動いて手すりとの間にすき間が生じるので大変危険です。
- 折りたたみベッドで使用する場合は、ベッドの折りたたみ機構を必ずロックして使用する。  
ロック機構のない折りたたみベッドでは使用しないでください。
- 電動ベッドでお使いの場合は、電動ベッドの取扱説明書を確認する。  
特殊寝台など、「たちあっぷ」が使用できない場合があります。
- 電動ベッドで「たちあっぷ」を使用する場合は、頭や手、脚が入った状態でベッドを操作すると、はさまれて身体の障害や生命にかかわる事故を発生させるおそれがあるので注意する。  
電動ベッドで使用する場合は、利用者の身体がはさまらない安全な間隔で設置してお使いください。  
また電動ベッドの手元スイッチは、無意識に触れて誤操作しないように、置く場所に十分注意してください。
- お使いの電動ベッドに装着しているサイドレール、介助バーと組み合わせて使用しない。  
組み合わせて使用すると、首や手、脚をはさむすき間が生じる場合があります、事故の原因となります。
- 弊社製品と他社製品を組み合わせない。  
破損やケガの原因になります。また、他社製品と組み合わせた製作物の安全は保証できません。
- 改造・加工は、絶対に行わない。
- 組み立て、高さ調整は、納入業者が行う。
- 一般家庭の室内で使用する。
- 平らで水平な場所で使用する。
- 製品は直射日光の当たらない乾燥した常温の室内で保管する。  
高温多湿の場所で保管しますと、変形、結合部の外れの原因になります。
- 締付トルク以上で締め付けない。  
破損するおそれがあります。
- 昇降機能のある電動ベッドには、「ベットでとまるくん」を装着しない。  
「ベットでとまるくん」を装着したまま、ベッドを昇降しますと破損や機能を損なう原因になります。
- 定期的にガタツキ、ねじのゆるみ、締め忘れ、部品の破損がないことを確認する。
- 火のそば、または屋外や直射日光の当たる場所では使用しない。  
金属部分が熱くなり火傷の原因になります。変質・軟化・変形または破損するおそれがあります。
- 水やお湯で濡れる場所では使用しない。

- 止めねじは、締付トルク $6.9\sim 7.8\text{N}\cdot\text{m}$ { $70\sim 80\text{kgf}\cdot\text{cm}$ }の範囲で締めてください。
- 手すりはスタンド部分の高さ調整ねじに当たるまで、または底面まで差し込んでください。(右図)
- 高さ調整ねじは、ねじ山が見えなくなるまでねじ込んでください。(図A)



## お手入れ方法

- 日常のお手入れは、水か中性洗剤を含ませた布をかたくしぼって拭いてください。
  - ・シンナー、ベンジン等は変質や破損するおそれがあるため使用しないでください。
  - ・たわしや磨き粉などで磨かないでください。傷つくおそれがあります。
  - ・直射日光は避けて陰干しにしてください。
- 定期的に点検を行い、ガタツキ、ねじのゆるみ、締め忘れや破損、その他異常がないことを確認してください。
  - ・異常があった場合は、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店へご相談ください。
  - 注: クッションフロア材(塩化ビニル製)などの上に長時間設置するとクッションフロア材にへこみや色移りする場合があります。
- 消毒は納入業者、または消毒施設のある業者に依頼してください。
  - ・アルコール清拭消毒、逆性石鹼清拭消毒などを推奨します。
  - ・オゾンガス、ホルムアルデヒドガスは使用できません。変質して破損するおそれがあります。
  - ・素材の物性を考慮した消毒方法を選択ください。

たちあっぷ材質 / 手すりフレーム: プラスチック被覆スチールパイプ  
手すりジョイント: プラスチック  
ベース: スチール(フチ部はゴム)  
スタンド: スチール